

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市山王臨海町 4-6 アナザーワンビル 103
 名称 特定非営利活動法人 秋田たすけあいネットあゆむ
 代表者 理事長 保坂 ひろみ

特定非営利活動法人 秋田たすけあいネットあゆむ

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

個人から企業まで県民に呼びかけて支援の輪を広げながら、既存の制度ではカバーしきれない、秋田県内の生活弱者といわれる方の助けになる活動を継続する。
 県の未来を担う若い人材が育ち、地域定着に貢献できる事業の拡充を目指す。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告)</small> 初回登録年月日：R4年1月17日	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
☑経済 ☑社会 ☑環境	寄付の輪を広げ、貧困世帯に食料支援を継続	生活困窮世帯への食糧支援の拡充と秋田県のロジ・ハブ拠点の整備。 食糧支援実績 2020年17トン→2030年100トン	未対応地域への支援を実施。 食糧支援実績 2022年度22トン	1 5 12
☑経済 ☑社会 □環境	子どもの居場所や、子どもが家族以外の他者とつながる機会をつくりながら、保護者の子育て負担軽減に貢献	子どもが安心して過ごせる第三の居場所を増設している。 利用者 2020年延べ1,125人→2030年延べ3,000人	放課後等デイサービスを開始。 フリースクールと放デイ 2022年利用者延べ2040人	1 5 10
□経済 ☑社会 □環境	高齢者の暮らしの困りごとの軽減、引きこもりの社会復帰の支援	介護保険外の高齢者の生活支援を増やす。利用者 2020年延べ241件→2030年1,000件 ひきこもりの社会復帰訓練の場を増やす。2020年2カ所→2030年5カ所	左記高齢者支援利用者 2022年延べ181件。 同ひきこもり訓練の場 2022年2カ所。	10

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	